

第1号様式(第5条関係)

行 為
沿道景観保全地区内 行為着手済 届出書
行為変更

年 月 日

大分県知事 殿

住所
届出者

氏名

[法人その他の団体にあつては、事業所又は事業
所の所在地並びにその名称及び代表者の氏名]
電話番号 () -

大分県沿道の景観保全等に関する条例 第10条第1項
第10条第2項の規定により、関係図書を添えて届け出ます。
第10条第3項

沿道景観保全地区の名称											
行為の場所		市 町 大字			番地						
		郡 村 丁目			番 号						
行為の期間		着手(予定)年月日			年 月 日						
		完了予定 年月日			年 月 日						
行為の種類		1 大規模建築物等の新築・増築・改築・移転									
		2 大規模建築物等の外観の変更									
		3 土石等の採取									
		4 宅地の造成その他の土地の形質の変更									
		5 沿道景観保全樹木の伐採・移植									
行為の内容	大規模建築物等の新築等	敷地面積		m ² 敷地の緑化措置							
		用途									
		建築面積		届出部分			既存部分		合計		
				m ²			m ²		m ²		
		構造		造 地上 階							
				最高の高さ		m		外観の変更延べ面積			m ²
		仕及び材料色		仕上材料				色 彩			
				屋根		()		()		()	
				外壁		()		()		()	
		工作物		種類		規 模			構 造		色 彩
	高さ					築造面積	延長				
	m			m ²	m	m	m				
	土石等の採取		採取物の種類		採取面積		遮へい措置		事後措置		
					m ²						
	宅地の造成その他の土地の形質の変更		土地の形質の変更面積			のりの高さ			のり面の措置		
m ²			m								
沿道景観保全樹木の伐採又は移植		樹木の種類		規模(面積又は本数)			事 後 措 置				
届出内容に係る照会先		住所 氏名 電話番号 () -									
備 考											

注

- 1 「行為の種類」欄は、該当する事項を○で囲むこと。
- 2 「最高の高さ」欄には、地盤面から建築物の階段室等までの高さを記入すること。
- 3 「仕上材料及び色彩」欄の()内には、届出に係る部分と同一棟に従来からの建築物が接続する場合に、その既存部分の状況を記入すること。
- 4 「仕上材料」欄には、表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。
《例》 日本瓦、波型スレート、小口タイル等
- 5 「色彩」欄には、色調をできるだけ詳しく記入すること。
《例》 淡いグリーン、薄い灰色、濃い茶色等
- 6 「採取物の種類」欄には、砂利、花こう岩、安山岩等具体的に記入すること。
- 7 「届出内容に係る照会先」欄は、設計者、施工者等届出者以外の者へ照会を希望する場合に記入すること。
- 8 各欄内に記入しきれない場合は、添付する図書に記入すること。

第2号様式(第12条関係)

沿道環境美化地区内 行為 為
行為着手済 届出書
行為変更

年 月 日

大分県知事 殿

住所
届出者

氏名

[法人その他の団体にあつては、事業所又は事業
所の所在地並びにその名称及び代表者の氏名]
電話番号 () -

大分県沿道の景観保全等に関する条例 第14条第1項 第14条第2項の規定により、関係図書を添えて届け出ます。
第14条第3項

沿道環境美化地区の名称							
行為の場所		市 町大字 番地 郡 村 丁目 番 号					
行為の期間		着手(予定)年月日		年 月 日			
		完了予定 年月日		年 月 日			
行為の種類		1 大規模建築物等の新築・増築・改築・移転					
		2 大規模建築物等の外観の変更					
		3 屋外における物品の集積又は貯蔵					
行為の内容	敷地面積 用途	m ²		敷地の緑化措置			
		建築面積		届出部分		既存部分 合計	
	構造 最高の高さ	m ²		m ²		m ²	
		造 地上 階		造 地上 階			
	仕及び 上り 材色 料彩	仕上材料		色 彩			
		屋根	()		()		
		外壁	()		()		
	工 作 物	種 類	規 模			構 造	色 彩
			高さ	築造面積	延長		
		m	m ²	m			
屋外における物品の 集積又は貯蔵		物品の種類		高さ	水平投影面積	遮へい措置	
				m	m ²		
届出内容に係る照会先		住所 氏名		電話番号 () -			
備 考							

注

- 1 「行為の種類」欄は、該当する事項を○で囲むこと。
- 2 「最高の高さ」欄には、地盤面から建築物の階段室等までの高さを記入すること。
- 3 「仕上材料及び色彩」欄の()内には、届出に係る部分と同一棟に従来からの建築物が接続する場合に、その既存部分の状況を記入すること。
- 4 「仕上材料」欄には、表面仕上げの材料名をできるだけ詳しく記入すること。
《例》 日本瓦、波型スレート、小口タイル等
- 5 「色彩」欄には、色調をできるだけ詳しく記入すること。
《例》 淡いグリーン、薄い灰色、濃い茶色等
- 6 「物品の種類」欄には、廃車、ブロック等具体的に記入すること。
- 7 「届出内容に係る照会先」欄は、設計者、施工者等届出者以外の者へ照会を希望する場合に記入すること。
- 8 各欄内に記入しきれない場合は、添付する図書に記入すること。